

祇園小学校 校長だより（第11号）

平成30年6月13日

## 「清心」

文責 校長 中原弘之

学校教育目標 「学校と地域を愛し、知・徳・体の調和のとれた児童の育成」

### 子どもの脳を傷つける「マルトリートメント」（不適切な養育）

小児精神科医の友田明美さんの著書「子どもの脳を傷つける親たち」（平成29年8月、NHK出版新書）によると、強者である大人から弱者である子どもへの不適切なかかわり方を「虐待」とは呼ばず「マルトリートメント」と呼び、言葉による脅し、威嚇、罵倒、無視、放っておく、子どもの前での激しい夫婦げんかもマルトリートメントと見なすそうです。筆者自身も経験があり、日々、子どもと接するなかで、こうしたマルトリートメントがまったくないという家庭など存在しないでしょうと述べておられます。しかしながら、マルトリートメントの強度や頻度が増したとき、子どもの小さなところは確実に傷つき、成長過程の脳は変形する可能性があるとも述べておられます。

NHKの「クローズアップ現代」や日本テレビの「世界一受けたい授業」でも取り上げられており、佐世保こども・女性・障害者支援センター（児童相談所）のリーフレットにも、「体罰・暴言は子どもの脳の発達に深刻な影響を及ぼします。」と記載されていることから、虐待はもちろんのこと、マルトリートメント（不適切な養育）の強度や頻度が増すと子どもの脳へ何らかの影響がある可能性があるとも私も考えます。私自らの子育てを深く反省すると共に、孫育てでは失敗しないようにしたいと考えています。

### 祇園歴史の旅（その11）「カズバ坂は全部で何段？昔の映画館は？」

いつ、誰が名付けたのかわかりませんが、「カズバ坂」を歩いてたくさんの人が往来しています。一気に登りあがると息が切れそうな坂ですが、全部で172段ありました。映画館の「カズバ」があったことから名付けられたのではないかと思います。市政百周年記念、佐世保市発行の「佐世保事典」によると、昭和30年ごろの市内の映画館として22館の記載がありました。その内、次の13館が校区内にありました。

東宝中央・松竹三要・セントラル（島地町）、カズバ・ダービー（島瀬町）、千日・新東宝（山県町）、国際・富士（湊町）、東映（京坪町）、水丸座（下京町）、弥生ニュース（栄町）、佐世保第一（松浦町）の13館です。ちなみに、残りの9館は次のとおりです。早岐共栄・早岐劇場（早岐）、葦ヶ丘（黒髪町）、大宮（大宮町）、今福座（今福町）、日劇（俵町）、共楽館（大野）、皆瀬（皆瀬）、相浦中央（相浦町）の9館です。

当時はテレビの普及等が少なく、映画が娯楽の中心であったことがわかります。